

みんなで創る しあわせに暮らせるまち 長井

あやめRepo

vol.66 令和3年(2021年)11月号
発行/山形県長井市 問い合わせ/長井市総合政策課 tel.0238-82-8000 https://www.city.nagai.yamagata.jp

CONTENTS

- ◎にぎわいと活力あるまちへ「長井市中心市街地活性化基本計画」第2期が始動
- ◎第2期長井市中心市街地活性化基本計画基本方針・目標・事業概要など
- ◎公共複合施設

活性化の課題

中心市街地の現状や市民意向、第1期計画の総括などから中心市街地が抱える課題を以下のように整理しました。

- 課題1 便利で快適な都市機能の充実
- 課題2 回遊性を生み出す仕組みづくり
- 課題3 経済活動の活性化

課題を踏まえ、令和3年4月～令和8年3月を計画期間とする第2期では、目指す中心市街地の都市像として以下を掲げます。

2 エリアをつなぐ

エリア間を便利に移動したり、楽しみながら巡る事業展開や情報発信などエリアをつなぐ

1 時代をつなぐ

最上川舟運で繁栄し、ものづくりの町としての伝統や蔵や水路、生業など受け継がれたものを生かし取り組みを次世代へつなぐ

3 人をつなぐ

地域の人、交流人口、関係人口など、人材育成や商業活動の活性化につながるよう人と人をつなぐ

基本方針

- 1 快適・安全で市民や観光客が集まる魅力あるまちづくり**
公共複合施設や公立置賜長井病院、本町街路整備などを進めています。市民が快適で安心して暮らせる都市機能の充実を図ります。
- 2 人が集い、回遊したくなる魅力を生む仕組みづくり**
市民や観光客が集い、学び、交流し、ときには憩いの場として活用し、まち歩きを楽しむような魅力あるまちを目指し、ハード・ソフト両面での仕組みづくりを進めます。
- 3 まちづくりを支える人材の育成及び商業活動の活性化による賑わいづくり**
これまでの事業に磨きをかけると共に持続可能な地域をつくるため、にぎわいの実感できるまちづくりを目指します。



時代・エリア・人をつなぐ

長井市では、国より「長井市中心市街地活性化基本計画」の認定を受け、にぎわいを生み出し地域経済を活性化させる取り組みを進めてきました。第1期計画(平成28年4月～令和3年3月)では「人・モノ・情報」を軸とした観光交流センターの整備や民間商業施設整備、街路整備事業などのハード事業のほか、各種イベントの実施や地域連携DMO組織「やまがたアルカディア観光局」によるまちなか誘導策の実施など様々な取り組みを行いました。しかし、目標指標からみて定

成果はあったものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は、まちなかの波及効果やにぎわいの実感までは至っていないことから、引き続き第2期の基本計画を策定し中心市街地の活性化に取り組んでいくことになりました。第2期計画では、「時代(とき)・エリア・人をつなぐ」をテーマに、最上川舟運や商業都市として西置賜地域の中核都市として受け継がれてきた歴史・文化のつなぎを継ぎ、各エリア特性が連携して人を誘導するつなぎ回遊・人と人のつなぎ(共働・交流)によって、持続性のあるにぎわいと新たな活力を生み出すまちの実現を目指していきます。

「長井市中心市街地活性化基本計画」第2期が始動



- 中心市街地区域の主要整備事業
- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1 公立置賜長井病院改築事業 | 5 公共複合施設整備事業 |
| 2 榎木川整備事業 | 6 西裏線歩道整備事業 |
| 3 長井駅前線道路整備事業 | 7 本町西1号線街路灯設置事業 |
| 4 市庁舎・長井駅移転事業 | 8 桐町成田線街路整備事業(舗装・街路灯) |
| | 9 本町東線消雪施設整備事業 |

公共複合施設は、長井市とグンゼ(株)(グンゼ開発株)とが連携し、PPP(Public Private Partnership: 官民パートナーシップ/官民連携)の手法で整備を進めています。

令和5年7月完成予定

公共複合施設

図書館 + 子育て世代活動支援センター

公共複合施設 基本コンセプト

「学び・育ち・遊び・出逢いを紡ぐ」
新たな場所づくり

図書館

児童図書コーナー
正面エントランスの近くはお子さん同士や親子で本と触れ合える場所です。

一般図書コーナー
開放感があって温かみのある空間です。館内を奥に進むにつれて落ち着いた雰囲気になります。

子育て世代活動支援センター

育児に関する相談窓口やお子さんの一時預かり室、屋内遊戯場がある施設です。子育て世代のお出かけや交流を応援します。

カフェ


お子さんと一緒に遊んだ後にひと休みしたい、図書館で借りた本をゆっくり読みたい、ふらっと立ち寄りしたい... 皆さんの憩いの場です。

新庁舎・長井駅、市役所駐車場、フラワー長井線、水のひろば、イベントひろば、屋内遊戯場、事務、多目的、共用部、ギャラリー、図書館、事務、緑のひろば、花のひろば、駐車場

人の動線、車の動線

※掲載している完成予想図は実際と異なる場合があります。

地域連携DMO事業について



関係団体や各店舗と連携したクーポン事業やけん玉チャレンジ、旅行商品などを通して、地域の人やお店の魅力を体験していただく機会を提供するとともに、地域内外の人の交流をつくることによって、観光地域づくりを進めていきます。

やまがたアルカディア観光局 副理事長 鷲見 孝さん

エリアをつなぐ

基本方針② 人が集い、回遊したくなる魅力を生む仕組みづくり

目標 まちなかの回遊機能の向上

指標	基準値(R1)	目標値(R7)
歩行者・自転車等通行量(平日・休日の合計)	2,125人	2,300人

- 戦略**
- まちなかの玄関口である長井駅や道の駅と商店街をつなぐ取り組みの実施
 - 地域とDMO組織や観光ボランティアガイドなど関係団体の連携した取り組みの推進
 - バスの利便性向上、山形鉄道の利用促進

主な事業の概要

地域連携DMO事業

長井市・南陽市・白鷹町・飯豊町・小国町で組織された「やまがたアルカディア観光局」では、滞在交流型観光などを企画・運営。持続可能な活力ある地域の発展に貢献します。

観光ボランティアガイド事業

ながい黒獅子の里案内人による観光ボランティアガイドを行うので、まちなかの魅力を伝え、滞在型観光の定着を図ります。

とき 時代をつなぐ

基本方針① 快適・安全で市民や観光客が集まる魅力あるまちづくり

目標 都市機能の充実

指標	基準値(R1)	目標値(R7)
各施設利用者数(人/年)	128,756人/年	201,700人/年

- 戦略**
- 都市機能の集中
 - 歩行者にやさしい街路の整備
 - 歴史的建造物の活用
 - 地域資源を活用した観光事業

第2期 長井市中心市街地活性化基本計画 テーマ

とき 時代・エリア・人をつなぐ

第2期長井市中心市街地活性化基本計画では、持続性のあるにぎわいと新たな活力を生み出すまちの実現に向けて官民一体となって取り組みます。そのための3つの基本方針と目標を設定し、ハード事業、ソフト事業あわせて71事業を進めていきます。

中心市街地活性化基本計画とは…
中心市街地の機能を増進し、経済活力の向上を総合的に推進するための取り組みを内閣府大臣が認定する制度に基づき、市町村が策定した計画です。この認定により、官民で国の多様な支援を受けることができます。

人をつなぐ

基本方針③ まちづくりを支える人材の育成及び商業活動の活性化による賑わいづくり

目標 賑わいの創出

指標	基準値(R1)	目標値(R7)
空き地・空き店舗解消数(件)	—	25件

- 戦略**
- 商店街組織や各実行委員会、公的施設による継続したイベントの実施
 - 人のつながりを活かした人材育成や交流人口の拡大
 - 今後の商店街の在り方や将来ビジョンの検討

主な事業の概要

起業・創業支援

市内の空き地・空き店舗などを活用して起業を希望する人や法人を支援し、商業・サービス業を中心とする産業の振興や中心市街地の活性化とにぎわいの創出を目指します。

商店街のビジョンづくりを推進

需要調査や商圈調査などの分析を踏まえて、商店街の将来ビジョンを作成し、持続性のあるにぎわいの創出につなげます。



中心市街地を、性質によって3つのエリアに分けました。

都市機能充実エリア

長井駅に近く、商店街、医療・福祉・商業・子育て支援などの生活サービス施設などが中心のエリア。コンパクトシティの実現を図ります。

歴史・文化活用エリア

最上川舟運でもたらされた町場景観を活用。文化的景観の価値を伝え、情報発信するとともにエリアの価値と魅力を高め、市民や観光客が楽しめるエリア。

集客・交流推進エリア

来訪者を迎え入れるエリア(長井駅・道の駅・タスピル)と、学び、交流、憩いの場のエリア(旧長井小学校第一校舎・市民文化会館)など、まちなかの玄関口と人材教育のエリア。

楽街楽座



俺たちの株式会社楽街 横山 敬生さん

楽街楽座について

楽街楽座は、お店の人が講師になって専門店ならではの知識や情報を教えてもらえる、少人数の得するミニ講座です。人とお店、お店とお店をつないで、まちなかの賑わいづくりを担ってまいります。みんなで街を楽しみましょう!



楽街楽座 意見交換会

計画事業以外で新たな取り組みも生まれています!



がやがや市



小桜朝市



本町青空フェスティバル

文化的景観 コーディネート事業について



長井市重要文化的景観コーディネーター 工藤 裕太さん

長井市の重要文化的景観を親子で体験してもらうため、「長井まちなか探偵団」というまち歩きイベントを行いました。今後も関連の企画を行い、楽しみながら歴史や文化を次世代に受け継いでいくことができると考えています。



長井まちなか探偵団

